

日本の近代化の礎を築いた坂本龍馬が、妻のお龍と旅した道を巡るオルレコースです。

出発地点の妙見温泉は深い谷の間に位置する有名な温泉地帯です。天降川周辺には温泉の施設が建ち並び、温泉の水蒸気が立ち昇る深い森の道が続きます。

春はあちこちで生命の息吹を感じられ、初夏には青々とした森林の香り、秋には紅葉も楽しみ、澄み切った川の流れにも心が和みます。

到着地点の塩浸温泉龍馬公園には無料の足湯があり、疲れを癒やすことができます。

霧島妙見コース 難易度：中

距離：11.0km 所要時間：約4～5時間

【スタート／ゴール】妙見温泉・くすしき国の虹のつり橋 ⇄ 和気湯 ⇄ (犬飼滝自然遊歩道) ⇄ 犬飼滝 ⇄ (犬飼滝上流道) ⇄ (林道) ⇄ (県道470号線) ⇄ 和気神社 ⇄ (龍馬の散歩道) ⇄ 【スタート／ゴール】塩浸温泉龍馬公園

コース内のお食事処

田島本館お食事処 場所／A 妙見温泉

住所／鹿児島県霧島市牧園町宿窪田4236
電話／0995-77-2205
営業時間／11:30～14:00
18:00～19:00
定休日／無休

お食事処にはかまどや囲炉裏など日本の原風景を再現した空間があり、自家養鶏の卵を使った親子丼や黒豚かつ膳など素朴な味わいを楽しめます。

和気茶屋 場所／C 和気神社内

住所／霧島市牧園町宿窪田3986番地
電話／080-5209-0671
営業時間／10:00～16:00
定休日／火・水

地元のそば粉のみを使った手打ちそばを数量限定で販売中。その他、うどんや休憩用のお茶セットもあります。



ゴール GOAL
ゴールにある「足湯」
疲れた足にほっこり癒やされます♪

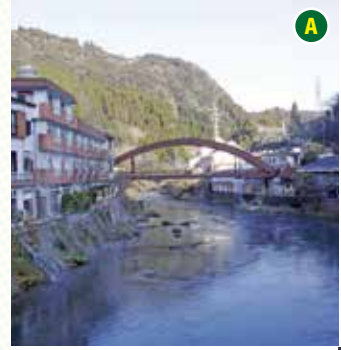
スタート START
この木製の橋がスタートの目印！
バスの時刻表をチェックして！

龍馬の散歩道：
木漏れ日が
きらきら
素敵な
散歩道です

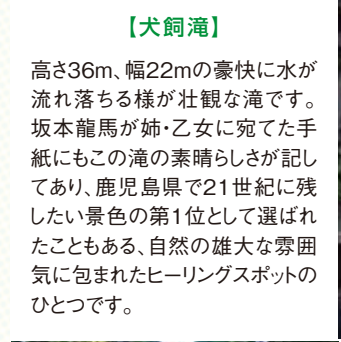
犬飼滝上流道：
川に沿って、
自然道を歩きます。

妙見温泉 ↔ 塩浸温泉間のアクセス
・いわさきバス利用 約10分

コースのみどころ



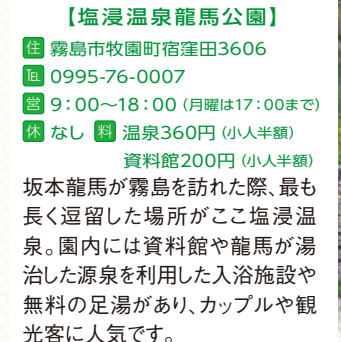
【妙見温泉】
天降川沿いに温泉場が点在する新川溪谷温泉郷の中心的な場所です。飲める温泉としても知られており、吊り橋や犬飼滝、熊襲の穴など散策にも最適。妙見温泉では気ままに温泉街を歩きながら温泉が飲めるように飲泉場もあります。



【犬飼滝】
高さ36m、幅22mの豪快に水が流れ落ちる様が壮観な滝です。坂本龍馬が姉・乙女に宛てた手紙にもこの滝の素晴らしさが記されており、鹿児島県で21世紀に残したい景色の第1位として選ばれたこともある、自然の雄大な雰囲気に包まれたヒーリングスポットのひとつです。



【和気神社（藤まつり）】
和気清麻呂公を祀った神社です。学問・建築・健康の他、どんな願いでも心を込めて一つ願えば成就するといわれています。隣接する和気公園では4月中旬～5月はじめに満開の藤を楽しむことができる「藤まつり」が開催されます(有料)。



【塩浸温泉龍馬公園】
住所 霧島市牧園町宿窪田3606
電話 0995-76-0007
営業 9:00～18:00 (月曜は17:00まで)
休 なし 料 温泉360円 (小人半額)
資料館200円 (小人半額)
坂本龍馬が霧島を訪れた際、最も長く逗留した場所がこの塩浸温泉。園内には資料館や龍馬が湯治した源泉を利用した入浴施設や無料の足湯があり、カップルや観光客に人気です。



KYUSHU OLLE

九州オルレ 霧島 妙見コース

鹿児島県 霧島市



コース紹介

九州オルレ「霧島・妙見コース」は、日本の近代化の礎を築いた坂本龍馬が、妻のお龍（おりょう）と旅した道を辿るコースです。龍馬自ら“ハネムーン”という英語の単語を使った二人の旅は日本で最初の新婚旅行として知られています。

温泉地霧島にふさわしく、スタート・ゴール共に温泉地になっており、コース途中では渓谷や田園地帯の眺めに加え、犬飼滝、和氣神社といったヒーリングスポットも楽しめます。坂本龍馬の足跡と一緒に歩いてみませんか？

“オルレ”ってなに？

韓国済州島で始まり、トレッキング愛好家から絶大な支持を持つウォーキングコース「済州オルレ」の姉妹版「九州オルレ」が、九州運輸局と九州観光推進機構により平成23年度から実施されています。自分で歩くことによりその地の本当の姿を発見する済州オルレのように、九州オルレは雄大な自然と数多くの温泉を有する九州の歴史と文化を五感で楽しんでいただく観光を目的としたウォーキングコースです。

標識の見方

オルレではコースに沿って青色と朱色の矢印やリボンを設置し、いつでも個人で気軽にウォーキングが楽しめるよう工夫されています。



カンセ（野生馬）の向いている方向が進行方向

妙見温泉をスタートした場合、青色の矢印の方向が進行方向（朱色は龍馬公園をスタートした場合の進行方向）

コース上には目印として、青色と朱色のリボンを設置

霧島のみどころ



霧島山

問い合わせ／高千穂河原ビジターセンター
Tel.0995-57-2505

最高峰の韓国岳（標高1,700m）をはじめ新燃岳、高千穂峰など20余りの火山からなり、鹿児島・宮崎両県にまたがっています。春の花、夏の緑、秋の紅葉、冬の樹氷と四季折々に美しく、一帯にはスポーツ・レジャー施設や温泉などが多数あります。



霧島の温泉郷

霧島には「霧島温泉郷」「霧島神宮温泉郷」「新川渓谷温泉郷」「日当山温泉郷」の4つの温泉郷があり、豊富で多様な温泉を楽しむことができます。

霧島神話の里公園

問い合わせ／霧島神話の里公園
Tel.0995-57-1711

家族で楽しめる高原のレジャー施設。遊覧リフトやスーパースライダーといった遊具も充実。遊覧リフトで登る展望所からは、霧島山を一望することができます。隣接する「道の駅きりしま」には食事や売店もあり1日ゆっくり楽しめます。



嘉例川駅

JR九州の肥薩線にある大隅横川駅と並んで鹿児島県内で最も古い木造の駅舎です。明治36年に開業し、百余年の歳月を刻んできました。今は無人駅となっていますが、味わい深い佇まいに訪れる人が後を絶ちません。土・日・祝日には人気の駅弁「百年の旅物語かれない川」も販売中。（数に限りがあります）

福山の黒酢

黒酢の産地として全国的に有名な霧島市福山町。アマン壺と呼ばれる薩摩焼の壺を使った黒酢作りは江戸時代から続く伝統的な製法。錦江湾を望む広大な畑一面に酢壺が並ぶ様子は壮観です。



霧島神宮

問い合わせ／霧島神宮
Tel.0995-57-0001

建国神話の主人公であるニニギノミコトが祀られている古社。創建は6世紀と言われ、その後霧島の山々の噴火によって消失と再建を繰り返しました。現在の社殿は第21代薩摩藩主島津吉貴によって当地に1715年に建立・寄進されたものです。



鹿児島神宮

問い合わせ／鹿児島神宮
Tel.0995-42-0020

社殿は宝暦6年（1756）に建てられ、本殿は県内最大規模を誇っています。平安時代には大隅一の宮正八幡宮（八幡正宮）と称されましたが、明治初年の廃仏毀釈以後、鹿児島神社に復し、明治7年に皇室の祖先神を祭る神社として鹿児島神宮と称するようになりました。

霧島市までのアクセス

[飛行機をご利用の場合]
―鹿児島空港までの移動時間―

- 東京：約1時間55分
- 静岡：約1時間30分
- 名古屋：約1時間20分
- 大阪：約1時間10分
- 神戸：約1時間10分
- 福岡：約45分
- 屋久島：約30分
- 沖縄：約1時間20分
- 上海：約1時間50分
- ソウル：約1時間35分
- 台湾：約2時間10分



[JRをご利用の場合] ―霧島市までの移動時間―

熊本	最速43分	特急きりしま(約33分)	隼人駅
博多	最速1時間17分	特急きりしま(約35分)	国分駅
広島	最速2時間22分	特急きりしま(約45分)	霧島神宮駅
岡山	最速2時間58分	特急はやとの風(約1時間)	嘉例川駅
新大阪	最速3時間44分	特急はやとの風(約1時間10分)	霧島温泉駅
		特急はやとの風(約1時間)	大隅横川駅

※平成25年6月現在

妙見温泉までのアクセス

バスご利用：「妙見温泉」バス停車
JRご利用：JR嘉例川駅から妙見路線バスで約15分
JR隼人駅から妙見路線バスで約15分
JR国分駅からいわさきバスで約20分
航空機ご利用：鹿児島空港から妙見路線バスで約25分
車ご利用：国道223線沿いの「えのき公園」駐車場（約10台駐車可）をご利用ください。

塩浸温泉龍馬公園までのアクセス

バスご利用：「塩浸温泉」バス停車
JRご利用：JR嘉例川駅からいわさきバスで約4分
JR国分駅からいわさきバスで約30分
航空機ご利用：鹿児島空港からいわさきバスで約10分
車ご利用：塩浸温泉龍馬公園駐車場（約20台駐車可）をご利用ください。

[観光に関するお問い合わせ先]

霧島市 観光課
☎0995-45-5111

E-mail: kirikan@city-kirishima.jp
HP: http://www.city-kirishima.jp

(公社)霧島市観光協会
☎0995-78-2115

E-mail: info@kirishimakankou.com
HP: http://kirishimakankou.com